

写真で見るとるおかの今昔

鶴岡の風物や人々の暮らしについて、昔の写真と今の姿を比較しながら、その歴史をひもときます。

広報つるおか 平成28年8月号

【平成28年8月1日発行】

第4回

弁天島から、広がる日本海を望む

鼠ヶ関



▲弁天島遠景(昭和前期頃)



▲現在



▲鼠ヶ関海水浴場(昭和前期頃)



▲現在はキャンプもできる

◀マリナーズパークねずがせき

新潟との県境に位置し、明治五年まで関所が置かれていた鼠ヶ関地区。戦後間もない昭和二十四年六月、著名な詩人・西条八十氏が訪れた際、「天下に比類なき絶景」とその風景を賞賛しました。また二十六年に山形新聞社が実施した「観光やまがた県一自慢投票」では、山寺（山形市）を抑えて一位を獲得。古くから名勝として知られてきました。

海岸と弁天島が陸続きになったのは二十年代後半。二十五年に鼠ヶ関港が避難港に指定されたことから、埋立地の造成が進められ、現在のような姿になりました。

戦後の復興とともに、夏の娯楽として海水浴が盛んになると、鼠ヶ関海水浴場では小学生の臨海学校などがこぞって行われ、たくさんの人でにぎわいを見せるようになりました。平成九年には弁天島南側に人工ビーチ「マリナーズパークねずがせき」が完成。シーズン中、二つの海水浴場には多くの家族連れなどが訪れています。

九月に開催される「第三十六回全国豊かな海づくり大会」の海上歓迎・放流行事の会場にも選ばれている鼠ヶ関。弁天島から、広がる日本海を望む風情ある港町に、爽やかな潮風が吹き抜けます。

■問合せ 温海庁舎総務企画課 ☎

43・2111

編集・発行／鶴岡市総務部総務課

鶴岡市役所 本所

〒997-8601

(メールアドレス)
(ホームページ)
(フェイスブックページ)
(窓口受付時間)

藤島庁舎
羽黒庁舎
櫛引庁舎
朝日庁舎
温海庁舎

〒999-7696
〒997-0192
〒997-0346
〒997-0492
〒999-7205

山形県鶴岡市馬場町9-25

☎0235-25-2111 FAX0235-24-9071

tsuruoka@city.tsuruoka.lg.jp
http://www.city.tsuruoka.lg.jp
https://www.facebook.com/tsuruokacity
月曜～金曜日(祝日・年末年始除く)
午前8時30分～午後5時15分
市内藤島字笹花25 ☎64-2111
市内羽黒町荒川字前田元89 ☎62-2111
市内上山添字文栄100 ☎57-2111
市内下名川字落合1 ☎53-2111
市内温海戊577-1 ☎43-2111

→メールはこちらから



→ホームページはこちらから



《人口と世帯》(平成28年6月30日現在)

住民基本台帳人口合計：130,725人
(男：62,316人、女：68,409人)
世帯数：48,674世帯